

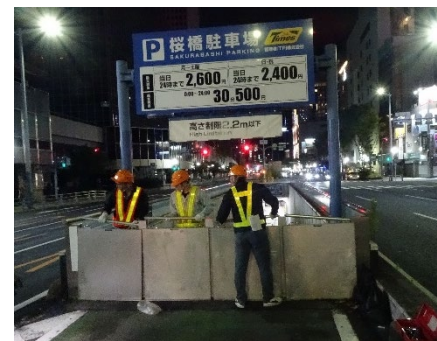
【開催概要】令和8年度 桜橋駐車場 合同防災訓練

- 近年頻発する短時間豪雨等による急激な浸水リスク時における初動対応の実効性を確保するため、桜橋駐車場において、国、運営事業者、接続施設管理者が参加する合同防災訓練を実施しました。
- 合同防災訓練では、情報共有・伝達訓練や止水板設置、避難誘導の実動訓練を実施し、接続する鉄道や地下街とも閉鎖時の連携について確認しました。
- 今回の訓練を踏まえ、引き続き、駐車場浸水被害の最小化に取り組んでまいります。

【訓練概要】

- 開催日時：
令和8年6月14日(日)19:00～翌15日(月)2:30
- 実施場所：
国道2号 桜橋駐車場
- 参加者：58名
大阪国道事務所
運営事業者(TFI(株)、タイムズサービス(株)、日本管財(株))
接続施設管理者(JR西日本(株)、大阪市街地開発(株))
- 訓練内容：
 - ・止水板設置訓練
止水板の設置手順を確認するとともに、正常に設置出来ることを確認した。
 - ・避難誘導訓練
駐車場利用者に対し「出入口閉鎖」の案内や「早期退出」を促すため、場内放送による声かけを実施した。
鉄道エリアや地下街等の各施設から駐車場への人の流入を抑制するため、施設間の通路の閉鎖を実施した。
 - ・情報伝達訓練
気象状況等に応じた情報を関係者間で共有・伝達し、安全かつ早期に駐車場の閉鎖までの情報訓練を実施した。

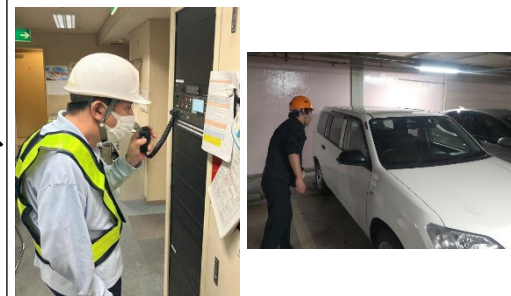
止水板設置訓練



車両用および歩行者用出入口にて、止水板を正常に設置できるか確認



避難誘導訓練



利用者に対し、出入口閉鎖や早期退出を促すため、場内放送や声かけを実施

情報伝達訓練



関係者に気象状況や閉鎖スケジュールを伝達
(Web会議・メール)